

令和4年度北方領土問題教育委員会関係者オンライン研修会結果概要

10月4日・5日の両日、都道府県及び政令指定都市等に勤務する教育委員会関係者62名の参加を得て、「北方領土問題教育委員会関係者オンライン研修会」を開催しました。

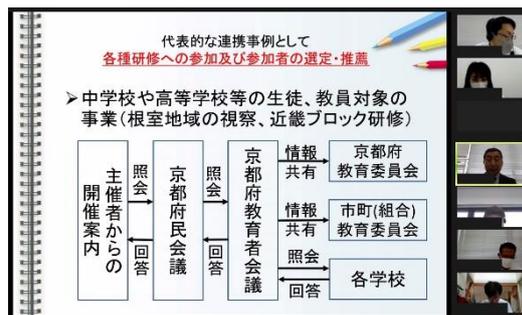
この研修会の目的は、参加者に北方領土教育の重要性を理解してもらい、学校教員により構成された教育者会議の活動を活性化させるためには、教育委員会と教育者会議との連携強化が重要であり、今回初めて開催しました。

内閣府、文部科学省の政府説明の後、北対協からは、「青少年・教育関係者向け事業と教育委員会にお願いしたいこと」について、京都府北方領土教育者会議からは「教育者会議の取組や教育委員会との連携の実例」について報告がありました。

4グループで行われた情報交換では、参加者は、「教育委員会と教育者会議との連携の在り方」をテーマに話し合いを進め、「教育者会議の活動情報を各市町村に周知すること」、「教育者会議が実施する研修会に講師として出席し、授業構成の助言や教材の監修を行うこと」、「教育委員会、教員向け研修会で北方領土問題を取り扱うこと」など様々な意見が出されました。



全国から参加した教育委員会関係者



京都府教育者会議説明資料